

# 関東化成工業株式会社



代表取締役  
福原 國晃

神奈川県  
横須賀市池田町4-4-1

1969年(昭和44年)設立  
TEL 046-835-4600

<http://www.kanto-kasei-kogyoco.jp>

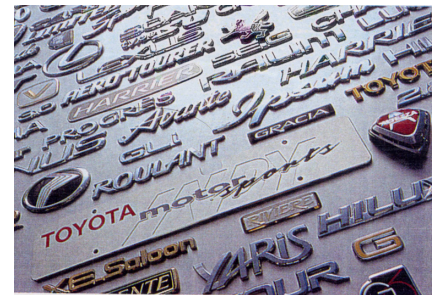
めっきをコア技術とした  
樹脂製品の一貫生産

デザイン・設計・金型・成形・めっき・塗装・組立ての一貫生産を行う樹脂製品の総合メーカー。

## 自動車外装用樹脂製品の製造

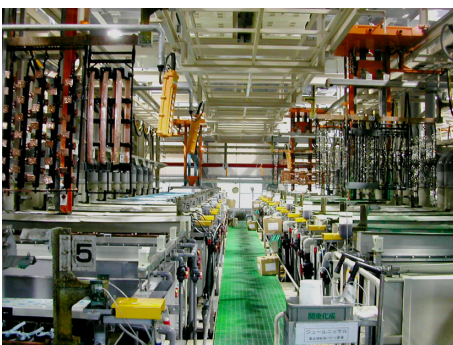
自動車向けのエンブレムやラジエターグリル等の装飾部品をデザインからの一貫生産を行っている。要求品質を満たすとともに自動車の意匠性向上の一翼を担う。

樹脂上へのめっきは当社が世界で初めて工業化した技術であり、世界中の工法の95%以上は、このめっき工法と言っても過言ではない。しかしながら、この技術は工程内で有害な六価クロムを使用している。めっきをコア技術としている当社は、工程内からの六価クロム排除をはじめとした環境対応や、めっき特性の向上を目指した開発を行っている。特に3年前から有害物質を含まない新しい樹脂めっきプロセス(光触媒技術を応用)の開発に着手し、'07年の工業化を目指している。この技術は、世界中の樹脂めっきプロセスを変えるインパクトある技術であり、ライセンス供与を考えている。

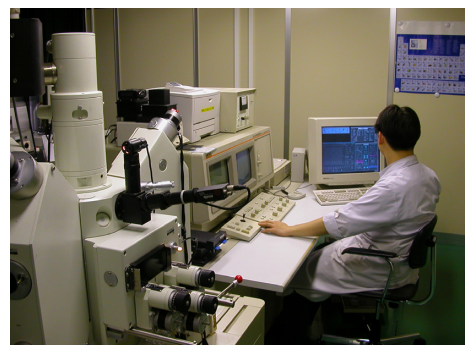


## 産学連携で研究所を設立

当社は、学校法人関東学院から、約40年前に独立した会社であり2002年に産学連携の再構築の一貫として、めっき技術に特化した、(株)関東学院大学表面工学研究所を設立した。研究所では、環境対応型めっき技術を中心に研究開発を行っている。その成果は、確実に向上しており、めっき工程から有害な六価クロムの全廃が見えて来ている。



樹脂めっきライン



各種表面分析(研究所)